さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

製作したすごろくで遊ぶ児童　＝中央・れんげ児童館

SDGs すごろくに

中央の児童館 遊んで学び深める

中央市成島のれんげ児童館を利用する児童は春休み期間を使って、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」をテーマにしたすごろくを作った。冬休み中のかるたに続く第2弾。マスに入れる指示として、17の目標を達成するために必要な取り組みや、目標にとってマイナスになる行動などを考えた。全10パターンのすごろくが完成し、児童館で遊びに活用しながらSDGsの学習を深めていく。

〈杉原みずき〉

児童館では冬休み中に、SDGsにちなんだオリジナルのかるたを作った。理解の幅を広げようと、春休みにすごろくに取り組んだ。三村小と玉穂南小の児童計約80人が参加し、1～6年生が縦割りの10班に分かれて製作した。

17の目標に合わせて空欄がある、すごろく用のシートを活用。児童は館内に掲示されている目標達成に向けた取り組み事例や本を参考にしながら、指示を考案した。

目標の「陸の豊かさも守ろう」は「山や森の中に落ちているごみを拾った。3マス進む」、「飢餓をゼロに」では、「嫌いな食べ物を残してしまった。1マス戻る」といった指示があった。

自由な指示を書き込めるマスには「SDGsと大声で叫ぼう」という内容も。担当した三村小6年の芦川叶愛さんは「口に出すことで、みんながSDGsを意識して行動できるようになると考えた」と説明する。

芦川さんは「これまでSDGsの勉強は苦手だったけど、どんな取り組みが必要か覚えられた。みんなで楽しく作れて、自分でもいろいろできることがあると知った」と振り返っていた。

（2023 年 4 月 20 日付 山梨日日新聞 17 面）

問1

「れんげ児童館」を利用する児童は、冬休みと春休みに、SDGsにちなんだ、何を作りましたか。

・冬休み：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　春休み：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

問2

春休みに製作したゲームでは、次のSDGsの目標で何をすると進んだり、戻ったりしますか。

・陸の豊かさも守ろう⇒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（3マス進む）

・飢死をゼロに⇒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（1マス戻る）

問3

あなたが取り組みたいと思うSDGsの活動目標を、考えてください。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2023 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.